

【4年生の特別授業】

昨年度、4～6年生を対象として、弁理士の先生に「知的財産」についての特別授業を講演形式で行っていただきました。人が作ったよいもの（知的財産）を大切に尊重することが、校訓である「意志・表現・感謝」の3つの心育てに大きく関わると考えてのことでした。

人が考えた様々なものに自分たちの日々の生活が支えられていることを知ることから、自分と社会との関わり方を学ぶこともあるでしょう。また、自分自身も毎日の生活の中でいろいろなことを考えながら生活していることにも気づくことができるのではないかと考えます。

昨年度の講演会形式の授業から今年度の4年生での8時間の特別授業へと実施の形態を大きく変えることにしましたが、子どもたちの心に、今回学習したことが響いてくれていたら嬉しいです。

なお、この授業の様子は、<https://www.hira-chan.jp/toko/index2.html> でご覧いただくことができます。

【“例年通りは”通用しない】

「これから先の教育活動に“例年通り”は通用しない」これは、宮城県内の小学校の校長先生が震災後にあるシンポジウムでおっしゃったことだそうです。この言葉から、これまでに積み重ねてきた多くのものを失ってしまったことが伝わってきます。そして、失ったことの悲しみと無念さを背負いながら全てのことをこれから新たに作り上げていかなければならないという強い覚悟が感じられます。

仕事だけでなく生活の中にも、1年間の流れというものがあります。学校というところは特にそういうものが大切にされています。なぜならば、6歳から12歳までの小さな子どもたちが安心して生活できるようにするためには、1年間の生活の流れが子どもたちにも理解できるようなものでなければなりません。突然の大きな変化や変更には子どもたちはなかなか適応できません。それなのに、未だに仮校舎や他の学校での生活を余儀なくされている子どもたち、原発事故の影響で地元に戻ることができない子どもたちがたくさんいるのです。だからこそ、今この校長先生がおっしゃっていることを私たちは真剣に受け止めなければなりません。桐光学園小学校でも、子どもたちの1年間の生活のリズムを大切にしています。しかし、リズムを大切にすることと、昨年度と同じでいいという考えを持つこととは違います。授業などの教育活動、行事などに取り組む際には、「去年と同じではいけない。去年よりよいものを、去年よりも一歩前進」という意識がなくてはなりません。そういう意識を持ち続けていける学校、教員集団であり続けたいものです。そして、それを応援してくださる保護者の皆さんの存在をありがたいと思っています。

【合同説明会】

私立学校の多くが今児童・生徒の募集活動で大変な困難を抱えています。桐光学園小学校でも、志願者数の減少傾向は見られます。今年の入試では、都内の私立小学校の結果が出た段階での入学辞退者が目立ちました。これは、都内の学校においても、これまで以上に募集活動が大変になってきているということの表れです。

このような困難な状況を少しでも打開しようということで、この度初めての企画でしたが、東京・神奈川の私立小学校が協力して合同相談会を実施することができました。小田急線・田園都市線沿線の学校が、溝の口の洗足学園小学校に集まりました。計画段階では、数百名の参加という予想をしていましたが、結果を見ると約1400名の参加ということで、予想を上回る方たちに私立小学校の今をお伝えできたと思います。私立小学校は今このようにみんなで力を合わせ、知恵を出し合って頑張っていくと決めています。それぞれの学校が建学の精神に立ち返り、私立小学校の独自性と特徴を大切に、学校が掲げる教育目標の実現のために教職員が心をつなげて取り組んでいかなければならないと考えています。学校を支えてくださっている保護者の皆様のご協力なしにはできないことばかりです。これからもご理解とご支援をお願いいたします。

【中学校に入ったら・・・】

6年生の子どもたちは今、中学校入試を目前にして、中学校進学という節目にしっかりと向き合おうと頑張っています。勉強を頑張りがながらも、実は一番気になっているのは中学校に入ってからクラブ活動のことという子もいるようです。小学生のうちから、スポーツだけでなくいろいろな習い事に取り組んできている子どもたちが多く、中学生になってから始まるクラブ活動（部活）について悩むのは当然のことでしょう。保護者の皆さんも経験されたと思いますが、中学校時代の部活は子どもたちの日々の生活のかなりの部分を占める大切な活動であり、そこで作られる友だち関係もまた大切です。部活のことなどで悩んでいる子どもがいたらよく話を聞いてあげてください。

※ 連絡

2月18日の講演会の出席の確認をメールの返信で行っています。これからこの方法で保護者の皆様の行事への参加の調査などを実施することが多くなりますので、ご協力をお願いいたします。

講演会により多くの保護者の皆さんに参加していただけるとありがたいです。当日は学校開放日でもありますので、子どもは校庭や体育館で遊んで待つことができます。